

農業クラブ東海ブロック大会に参加

6月に行われた、農業クラブのプロジェクト発表会分野Ⅱ類で、最優秀賞を獲得した発表チームが、東海ブロック大会へ出場しました。

大会は岐阜県可児市で開催され、早朝に田原を出発。午前中のリハーサルを終え、緊張した様子で本番を迎えました。発表時間10分を有効に使って、精いっぱい発表し、発表後の質疑応答にも自信を持って答えることができました。また、各県の代表になった他の発表を聞くことで、自分たちの研究の改善点や、改良点を見つけることができ、貴重な時間となりました。

結果は優秀賞で、全国大会へ進むことはできませんでしたが、東海ブロック大会という大舞台に初めて挑戦し、今後の活動に生かせる重要な機会となりました。

プロジェクト発表自体は一度終了となりますが、まだ今後、カレーの販売を控えています。現段階では9月頃には製品が完成する予定なので、その後、販売と共に活動のPRにも力を入れていきます。

東海ブロック大会に出場できたことだけで、満足することなく、さらに次の上位大会を目指すような、内容の充実した研究活動を今後もさらに幅広く進めていきたいです。まずは、カレーの販売から、販売の準備を開始し、多くの人に食べてもらいたいです。また、豚でのGAP継続審査の準備も並行して進めていきます。



みかわ牛便り第2号を作成

みかわ牛便り第2号が完成しました。内容の構成や、生産者紹介に掲載させていただく農場への取材も全て動物科学部の生徒が行いました。

今回の生産者紹介では、本校が以前からお世話になっている、いら〜高木ファームの高木さんの農場を取材させていただきました。生徒は本校以外の農場を見るのは初めてのことであったので、新しい発見が多く、熱心に質問をする様子が印象的でした。高木ファームでは繁殖、肥育どちらも実施されており、いくつもの牛舎でたくさんさんの牛が飼育されていました。農場の見学を楽しむとともに、学びの多い取材となりました。

新型コロナウイルス感染症が拡大するなかで、なかなか取材依頼もできていませんが、夏休み期間を利用して、第3号に向けた取材も始めていきます。

勢いだけでこれらの活動が終わってしまうのではなく、地道に活動を進めることで、年間を通じて、継続的にみかわ牛の刃を進められるような体制を整えていきたいです。

みかわ牛便り 2号

マスコットキャラクター製作

みかわ牛生産者紹介Vol.2
~いら〜高木ファーム~

全国和牛能力共進会に向けて・・・

8月16日に開催される、全共の愛知県予選会に向け、準備を進めています。

暑くなるほどに、暑さによるストレスだけでなく、サシバエも増えるため、さらなるストレス増加に繋がり、牛にとっては非常に過ごしい時期になってきました。生徒は、少しでも牛のストレスを減らそうと、ハッカスプレーを定期的な牛にかけ、サシバエ対策をしながら調教を進めています。

毎日の牛との関わりを大切にし、優しく、時には厳しく、まっすぐ牛と向き合うことができるようになってきました。

